

申請者

熱海市



2013年11月9日10日

さくらねこ無料不妊手術事業

協力:静岡県動物愛護センター



公益財団法人
どうぶつ基金

www.doubutukikin.or.jp

659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7 0797-57-1215 info@doubutukikin.or.jp

どうぶつ基金

検索

準備から実施への流れ

捕獲器:「NPOねこだすけ」から貸し出しx50器

協力地元愛護団体:静岡県伊豆地区ワンニャンレスキュー!

手術会場:熱海市昭和町地内の民間組合事務所内、会議室

捕獲した猫等の一時保管場所として、熱海市水口町13番15号 静岡県熱海総合庁舎 シャッター付駐車場を利用。

日付	内容
10月下旬	・対象地域動物愛護推進員にて、飼い主のいない猫対策としての地域猫活動、TNR活動の説明。 ・合わせて、公益財団法人どうぶつ基金の不妊去勢手術補助制度について説明を行う。 ・町内会より、地域猫活動について地域住民へ周知、猫の捕獲について案内を行う。 ・手術実施場所について、熱海市が飼育動物診療施設として開設届出を行う。
10月30日	協働ボランティア申請
11月8日	どうぶつ基金スタッフ2名熱海に入る。
	地域ボランティア(15名猫の捕獲をする)
11月9日	9時:齊藤獣医師、他一名会場委入り 9時30分:手術開始 19時終了 ♂18匹 ♀19匹
11月10日	9時:開始 20時:終了 ♂22匹 ♀22匹
11月11日	放猫(元の場所に戻す)

11月9日/10日;出張手術

会場:熱海市昭和町18番10号 1階 熱海鍼灸マッサージ協同組合

執刀医:齊藤朋子(moco動物病院院長)平出朝美(moco動物病院スタッフ)

処置内容:ワクチン(不妊手術オスメス・3種混合・レボリューション(ノミ除け)・
耳掃除・目薬)

全体

	手術	耳カット	ワクチン	レボリューション	耳カットのみ	墮胎
オス	40	40	40	40	0	0
メス	41	47	47	47	6	0
全体	81	87	87	87	6	0

9日分

	手術	耳カット	ワクチン	レボリューション	耳カットのみ	墮胎
オス	18	18	18	18	0	0
メス	19	22	22	22	3	0
全体	37	40	40	40	3	0

10日分

	手術	耳カット	ワクチン	レボリューション	耳カットのみ	墮胎
オス	22	22	22	22	0	0
メス	22	25	25	25	3	0
全体	44	47	47	47	3	0

11月9日スケジュール

- 集合時間 9時
- 解散時間19時
- 執刀医:2名 齊藤朋子 平出朝美(moco動物病院)
- どうぶつ基金:2名 理事長他一名
- 参加団体 静岡県伊豆地区わんにゃんレスキュー(5人)
- 参加個人 20人
- 行政職員 6人(熱海市、静岡県熱海保健所)
- 手術場所 熱海市昭和町地内の民間組合事務所内、会議室
- 対象の飼い主不明猫:和田町(栄町町内会、錦町町内会)



	手術	耳カット	ワクチン	レボリューション	耳カットのみ	墮胎
オス	18	18	18	18	0	0
メス	19	22	22	22	3	0
合計	37	40	40	40	3	0

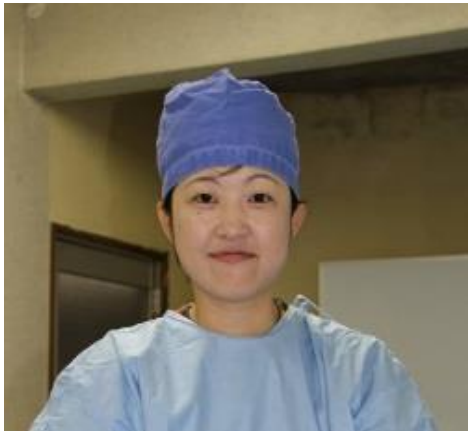
11月10日スケジュール

- 集合時間 9時
- 解散時間20時
- 執刀医:2名 齊藤朋子 平出朝美(moco動物病院)
- どうぶつ基金:2名 理事長他一名
- 参加団体 静岡県伊豆地区わんにゃんレスキュー(5人)
- 参加個人 20人
- 行政職員 6人(熱海市、静岡県熱海保健所)
- 手術場所 熱海市昭和町地内の民間組合事務所内、会議室
- 対象の飼い主不明猫:和田町(栄町町内会、錦町町内会)



	手術	耳カット	ワクチン	レボリューション	耳カットのみ	墮胎
オス	22	22	22	22	0	0
メス	22	25	25	25	3	0
合計	44	47	47	47	3	0

執刀医 齊藤朋子獣医師 (moco動物病院院長)



鎮静剤注射



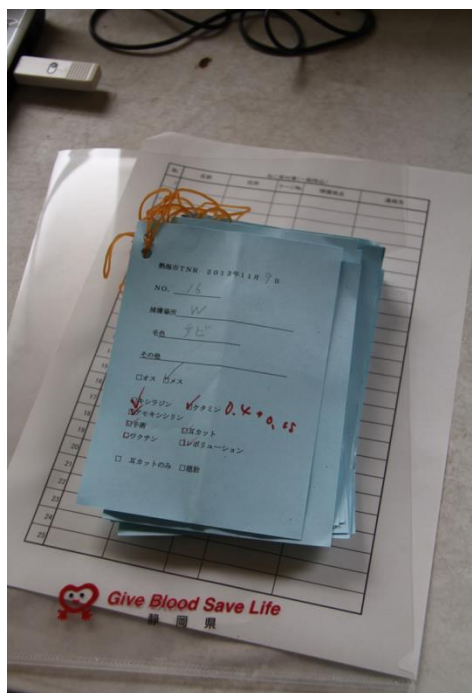
尿だし



避妊手術



会場:1階 熱海鍼灸マッサージ協同組合



チェックシート



“野良猫”80匹 不妊手術



捕獲した猫の手術準備を進めるボランティアやどうぶつ基金スタッフら＝昭和町

一時捕獲、獣医2人

伊豆地区わんにゃんレスキュー

動物愛護ボランティア「県伊豆地区わんにゃんレスキュー」と熱海市などは8～10日、飼い主のいない猫の「TNR活動」を和田町で実施した。3日間で87匹を一時捕獲。このうち約80匹の不妊去勢手術を行った。

耳にV字カット「受け入れて」

TNRは、捕獲（トラップ）し、不妊去勢手術（ニューター）をしてから元の場所に戻す（リターン）という意味。和田町で飼い主のいない猫が増えたことから実施した。公益財団法人「どうぶつ基金」が費用を負担し、獣医師2人を派遣した。

ボランティアらがこれを活用してTNR活動を実施した。同基金の佐上邦久理事長は「熱海は市民協働がしやすい環境。今後重点的に活動できれば」と話し、「耳にV字カットのついた猫は一代限りの命。町の仲間として受け入れてほしい」と呼び掛けた。

市内外のボランティア15人ほどが集まり、どうぶつ基金のスタッフや市、県職員らと協力して和田町の各所に捕獲機を設置。飼い主のいない猫を捕獲すると麻酔をし、不妊手術済みの「印」として耳先にV字カットを入れ、ワクチン接種やノミ取りをした上で、獣医が手術した。猫は一晩様子を見てから、捕獲した場所で放した。市内では今春、どうぶつ基金が無料不妊手術チケット20枚を市を通じて配布。動物

静岡新聞

ボランティアが
不妊去勢へ猫捕獲

熱海

飼い主のいない猫が



猫の不妊去勢手術を行うため、要請場所におりを置くボランティアら＝熱海市和田町

増え続けている問題に対応しようと、熱海市や伊東市など東部3市1町の動物ボランティアら約15人が8日、熱海市和田町で「TNR活動」を開始した。TNRは、多くの子猫を産む野良猫などを一時捕獲して不妊去勢手術を行った上で、元いた場所に戻す活動。

8、9の両日、夕方ごろから同町の一部区域におりを置き、100匹近くを捕獲、10日までに市内で手術する。兵庫県の「どうぶつ基金」が獣医師の派遣代とともに手術費用を負担した。熱海市内ではこれまでも初島などでTNR活動が行われているが、市内で手術できるのは初という。

“野良猫”に不妊手術

伊豆地区を拠点に活動する動物愛護団体「県伊豆地区わんにゃんレスキュー」は8月10日、熱海市和田町で飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行う。

公益財団法人どうぶつ基金が費用を負担し、獣医も派遣される。

一時捕獲し、手術後に捕獲した場所に戻す。手術した猫は耳にV字カットを入れる。同団体は▽飼い猫には首輪をつけ、捕獲日には外

あすから10日まで
獣医も派遣

伊豆わんにゃんレスキュー

に出さない▽飼い主のいない猫への餌やりは7日午前8時から10日午前8時まで控えるよう呼び掛けている。

活動に協力するボランティアも募っている。

問い合わせは熱海レスキュー内・熱海TNRの会〈携帯080(3664)6970〉または、市協働環境課〈電0557(86)6272〉へ。

基金が費用負担